



↑救助されたジンベエザメ（写真提供:増満るみさん）

## ジンベエザメを救助

宮之浦港沖で、7月27日の朝、ジンベエザメが定置網にかかっているのを、操業していた濱利範さん、常人さん親子（宮ノ浦）が発見しました。

かかったジンベエザメは、全長約5メートル。あまりの大きさのため、濱さん親子は急きよ親戚の協力をもらってユニック2台を駆使して網からジンベエザメを救助しました。

常人さんは「ジンベエザメは水族館で見たことはあるが、定置網にかかっているのは初めて。間近で見るとその大きさに驚いた。再び迷い込んで来ないように泳いでくれれば」と笑顔で話していました。